

【電機連合群馬地協】 地域の困りごと 相談シート

三洋電機	労働組合	東京製作所支部	フリガナ	
			氏 名	
都道府県	群馬県	行政区	太田市	記入日：平成 19 年 12 月 5 日
<p>< 相談内容 ></p> <p>太田市は今年からごみの分別の種類が増え、プラスチックごみも分別するようになった。我が家もそれに協力し、プラスチック類を分別して、2週間に一度ごみステーションに出している。プラスチックは、食品の袋、容器等に殆ど使用されており、食品を買った後のごみとして大量に発生する。それを2週間分まとめてごみステーションに出しているが、2週間の間に45リットル入りのごみ袋に約2袋溜まるため、置き場に困ってしまう。</p> <p>そのほか、ペットボトルや牛乳パック等の分別ごみがあるため、余計置き場に困っている。場合によっては燃えるごみと一緒に出す時もある。</p> <p>地球環境と子供たちの未来のために少しでも3R運動に協力したい。そのためぜひ分別ごみの回収日を多くしてもらいたい。(できれば、週1回に。)</p>				
対応者	1 . 相談者 2 . 組合執行部 3 . 議員 (久保田市議) 4 . 群馬地協 5 . その他			
<p>分別回収品目が増えて苦労や面倒な面もあると思います。環境意識を持った上での要望でありありがたいと思います。</p> <p>ステーション回収については、それぞれ地区割りをし曜日を決めて回収しています。平日は毎日どこかの地区で回収作業を行っている状況でステーション回収の回数増は回収車の台数やステーションのスペースの問題等がありますので全市統一することは無理だと思います。分別回収品については各行政センターに回収場所を設置していますので、そちらをご利用いただくか、最近はスーパーマーケットでも食品トレーや牛乳パックなどの回収を行っていますので買い物ついでにご利用いただくことも方法のひとつかと思います。</p>				

記入者 組合受付日 12 / 6 群馬地協受付日 / 回答者 群馬地協・組合・記入者

【電機連合群馬地協】 地域の困りごと 相談シート

明電舎	労働組合	太田支部	フリガナ	
			氏 名	
都道府県	群馬 県	行政区	太田 市	記入日：平成19年11月6日
<p><相談内容></p> <p>資源ゴミの回収日を増やして欲しい。</p> <p>・2007年10月から、プラの回収が始まった。しかし、回収日は2週間に一度しかなく、家庭でためておくのに苦労する。せめて、週1度の回収をお願いしたい。</p>				
対応者	1. 相談者 2. 組合執行部 3. 議員（久保田市議） 4. 群馬地協 5. その他			
<p>分別回収品目が増えて苦労や面倒な面もあると思います。環境意識を持って上での要望でありありがたいと思います。</p> <p>ステーション回収については、それぞれ地区割りをし曜日を決めて回収しています。平日は毎日どこかの地区で回収作業を行っている状況でステーション回収の回数増は回収車の台数やステーションのスペースの問題等がありますので全市統一することは無理だと思います。分別回収品については各行政センターに回収場所を設置していますので、そちらをご利用いただくか、最近ではスーパーマーケットでも食品トレーや牛乳パックなどの回収を行っていますので買い物ついでにご利用いただくことも方法のひとつかと思います。</p>				

記入者 組合受付日 / 群馬地協受付日 / 回答者 群馬地協・組合・記入者

【電機連合群馬地協】 地域の困りごと 相談シート

三洋電機	労働組合	東京製作所支部	フリガナ	
			氏名	
都道府県	群馬県	行政区	大泉町	記入日：平成 19年 10月 26日

<相談内容>

分別やごみ捨て方法が、地域や市町村により異なりますが、可能であれば統一をして、環境に配慮した取り組みを行政が中心となり、行ってほしい。

行政としてレジ袋の廃止（有料化）をいち早く取り入れ、環境に配慮した取り組みをしてほしい。

対応者

1. 相談者 2. 組合執行部 3. 議員（河田、津久井町議、塚原県議）

対応： 町執行部に環境改善に向けたゴミ減量化やリサイクル・エコ推進のため、チケット制や有料制導入の提言を行いました。執行部の回答としてレジ袋やゴミ袋の有料化は行わず、町民エコバッグ運動や分別の更なる推進を実施する方向です。

町民エコバッグ運動は、昨年町制50周年事業の一環としてエコバックを全世帯に配布しました。今後は、県のマイ・バッグ・キャンペーン等とタイアップし持参行動を暮らしの中に定着させレジ袋減量の啓発活動を行います。また、本町の県のマイ・バッグ・キャンペーン参加店舗数は、わずか5店しか登録されていませんので、参加店舗の増加を図り県との歩調を合わせた取り組みを実施していきます。

上記内容を、相談者 鈴木智秀氏へ連絡済み。

記入者 組合受付日 / 群馬地協受付日 / 回答者 群馬地協・組合・記入者

【電機連合群馬地協】 地域の困りごと 相談シート

三洋エナジートワイセル 労働組合		支部	フリガナ	
			氏 名	
都道府県	群馬県	行政区	高崎市	記入日：平成 19年 10月 23日
<p><相談内容></p> <p>各自治体単位でゴミの分別方法が異なっているので、行政区で同じに出来ないでしょうか？ まずは市で統一、次に県で統一、最終的には国で統一を目指して欲しい。 出すゴミの量は各家庭で対応するべきことですが、地域によってゴミの扱いが異なるとちゃんとリサイクル出来ているのか疑問に思っています。</p>				
対応者	1. 相談者 2. 組合執行部 3. <u>議員(塚原県議)</u> 4. 群馬地協 5. その他			
<p>回答)</p> <p>【高崎市 環境部 廃棄物対策課】</p> <p>ごみ(一般廃棄物)の処理に関しては、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」第4条において、市町村の責務と定められており、市単位としては収集・分別の方法を統一しておりますが、各市町村においてはそれぞれ実情が異なるため、あえて市町村の固有事務とされております。</p> <p>本市の状況としては、2度にわたる合併後、それぞれの地域で異なっていた収集・分別の方法を、平成20年4月から旧高崎市の制度を基本として全市統一いたしました。</p> <p>また、平成21年6月に予定されている吉井町との合併後は、新市民に支障をきたさないよう、早期に収集・分別の方法を統一していきたいと考えております。</p> <p>現在、ごみ処理に関しては、各自治体で対応しています。各自治体の設備はそれぞれ処理能力、特性などが違いますので、現状では統一化することは大変難しい状況です。しかしながら、平成17年2月14日に中央環境審議会が環境型社会の形成を目指して、市町村が進めるべき一般廃棄物処理のあり方、国の関与のあり方について提言を行いました。これを受け政府は「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」を平成17年5月に改正しました。</p> <p>同様にこれを受け群馬県は、今後の県内の一般廃棄物処理広域化の方向性を示す「一般廃棄物処理マスタープラン(県広域化計画)」を策定しました(平成20年1月)。計画期間は平成28年度までの10年間です。(社会情勢が大きく変化した場合は、適宜計画の見直しを行う)</p> <p>この適正化計画は、群馬県を9ブロックに区分し、広域化を進める方針として、それぞれのブロックでのごみ処理に関するソフト面の統一、施設整備の統合の方向性を示しています。今後各ブロック会議の開催、広域化基礎調査、基本計画作成などのステップを経て進んでいく予定ですので見守ってください。</p> <p>9ブロックは以下の通りです。</p> <p>東毛ブロック、伊勢崎ブロック、桐生ブロック、前橋ブロック、高崎ブロック、藤岡富岡ブロック 渋川ブロック、吾妻ブロック、利根沼田ブロック</p>				

記入者 組合受付日 / 群馬地協受付日 / 回答者 群馬地協・組合・記入者

【電機連合群馬地協】 地域の困りごと 相談シート

沖電気工業	労働組合	北関東オフィス	フリガナ	
			氏 名	
都道府県	群馬 県	行政区	上中居 町	記入日：平成 19年 12月14日

<相談内容>

- ・ 燃えないゴミは隔週 毎週にすることは出来ないのでしょうか。
- ・ 粗大ゴミももう少し回数を増やせないのでしょうか。
回数があまりにも少ないから不法投棄がなくならないと思います。

対応者

1 . 相談者 2 . 組合執行部 3 . 議員 (塚原県議) 4 . 群馬地協 5 . その他

【環境部 廃棄物対策課】

燃えないごみを毎週収集した場合、これに要する経費は現在の約2倍必要になります。また、循環型社会形成として、現在3Rの推進に取り組んでおり、ごみが出し易い環境を提供することは、これに逆行し、ごみ減量につながらないと考えております。

粗大ごみは予約による戸別回収で、高崎地域では土日も含めて週5日行っております。また、支所においても市民に支障をきたさない収集体制を整えており、通常、翌日か2日後には回収しておりますので、現状で十分と考えております。

記入者 組合受付日 / 群馬地協受付日 / 回答者 群馬地協・組合・記入者